

「横浜市放課後キッズクラブ・放課後児童クラブへの長期休業期間中の昼食提供のためのシステム作成
業務委託」公募型プロポーザル実施要領

(趣旨)

第1条 こども青少年局入札参加資格審査・指名業者選定委員会実施要綱（以下「実施要綱」という。）
第9条の規定に基づき、「横浜市放課後キッズクラブ・放課後児童クラブへの長期休業期間中の昼食提供のためのシステム作成業務委託」の受託候補者をプロポーザル方式により特定する場合の手続き等について、横浜市委託に関するプロポーザル実施取扱要綱及び横浜市委託に関するプロポーザル方式運用基準に定めがあるもののほか、この実施要領に定める。

(実施の公表)

第2条 実施の公表にあたっては、実施要領、提案書作成要領、業務説明資料及び提案書等評価基準により、次の各号に掲げる事項について明示するものとする。

- (1) 当該事業の概要・基本計画等
- (2) プロポーザルの手続き
- (3) プロポーザルの作成書式及び記載上の留意事項
- (4) プロポーザル評価委員会及び評価に関する事項
- (5) その他必要と認める事項

(提案書の内容)

第3条 提案書は、次の各号に掲げる事項について作成するものとし、様式などは別に定める。

- (1) 本業務に対する理解
- (2) 体制、実績、プロジェクト管理
- (3) 当該業務に関する具体的な提案
- (4) その他の追加提案
- (5) ワークライフバランス・障害者雇用・健康経営に関する取組

(評価)

第4条 プロポーザルを特定するための評価事項は、次に掲げる事項とする。

- (1) 本業務に対する理解
- (2) 体制、実績、プロジェクト管理
- (3) 当該業務に関する具体的な提案
- (4) ヒアリング
- (5) その他の追加提案
- (6) ワークライフバランス・障害者雇用・健康経営に関する取組

(プロポーザル評価委員会)

第5条 前条に定めるプロポーザルの評価にあたっては、プロポーザル評価委員会（以下、「評価委員会」という。）を別に設置し、次の事項について、その業務を行う。

- (1) 提案書等の評価
- (2) 評価の着眼点、評価項目及びそのウェイト並びに評価基準の確認
- (3) 評価の集計及び報告
- (4) ヒアリング

2 評価委員会は、委員長、副委員長及び委員を置き、次のとおりとする。

委員長	こども青少年局 総務課長
副委員長	こども青少年局 企画調整課担当課長
委員	こども青少年局 青少年部長 こども青少年局 放課後児童育成課長 デジタル統括本部 デジタル・デザイン室長

3 委員長に事故等があり、欠けたときには、副委員長がその職務を代理する。

4 評価委員会は、委員の5分の4の出席をもって成立する。ただし、書類審査の場合は、評価結果の書類の提出をもって出席とみなすことができる。

5 委員長は、評価結果をこども青少年局入札参加資格審査・指名業者選定委員会に報告するものとする。

(評価結果の審査)

第6条 選定委員会は、評価委員会から評価結果の報告があったときは、選定委員会において次の事項について審査する。

- (1) 評価委員の採点が適正に行われたこと。
- (2) 評価委員会の審議及び採点の集計等が適正に行われたこと。
- (3) 評価結果に関し、必須事項以外に公表する事項の選定
- (4) 特定、非特定結果通知書に記載する理由
- (5) その他必要な事項

附則

この要領は、令和6年8月22日から施行する